

成長のチャンス

音羽中・2 朝倉 央樹

みんな、最後だから写真撮ろう
先輩たちの最後の大会が終わった
キャプテンの呼びかけで
三年生と二年生と顧問の先生で
みんなで並んで写真撮った
僕はうまく笑えなかった

勝てなかった

団体戦のメンバーに選んでもらったのに
勝てなかったのだ

一緒に頑張ってきた先輩たちに
申し訳ない気持ちが強かった

中学校から始めたソフトテニス
楽しくて、面白くて、頑張りがくて
部活だけでなくクラブにも入った
練習すればするほど上手くなった
テニスがどんどん好きになった
上手くなると練習試合でも勝てる
自信もついてきた

一年生大会

初めての大会に緊張してしまった
どんな球を打っても
全部アウト

練習しても意味ない
上手にならない

ペアの子への申し訳なき

練習通りにできなかった悔しきで

思わず弱音が口から出た

励ましてくれていたはずの母は

いつまでも続く僕の弱音に対して

最後にこう言った

練習通りに打ってから文句を言いなさい

自分の実力が出せてないのに文句を言っても

勝てないよ

勝ちたい気持ちが空回りして

力だけで打っていた

強くなくてもコートに最後までボールを入れ

たら勝ちだと自分に言い聞かせた

ネバーギブアップ

印象に残っているキャプテンの言葉だ

最後まで諦めないと決めた今年の夏の大会

個人戦でこの諦めない気持ちは力を発揮した

相手のマツチポイントを二度しのぎ

勝つことができた

ネバーギブアップの大切さを実感した

ところが団体戦

三ポイント先取したのに勝ちきれない

相手の粘り強さに弱気になってしまった

磨いてきたシュートボールもドライブシヨツ

トも

失敗が怖くて出せないまま負けた
悔しかった

けれど気づいたことがある

僕の武器は諦めずに頑張ること

弱気で終わった大会を乗り越えるために

諦めずに練習しよう

そして来年の夏

僕はキャプテンとして

先輩たちに笑顔で言おう

写真撮ろう！